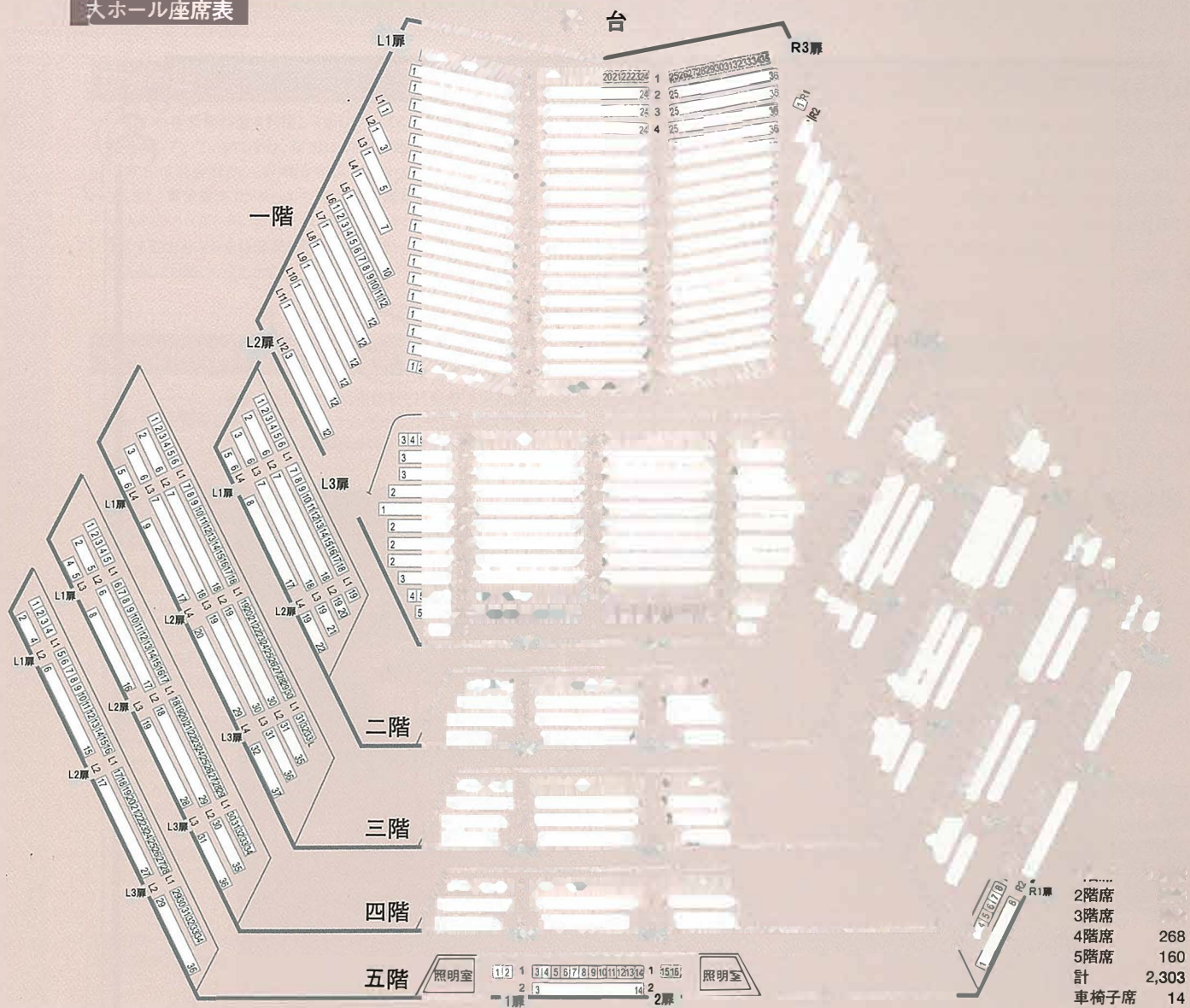
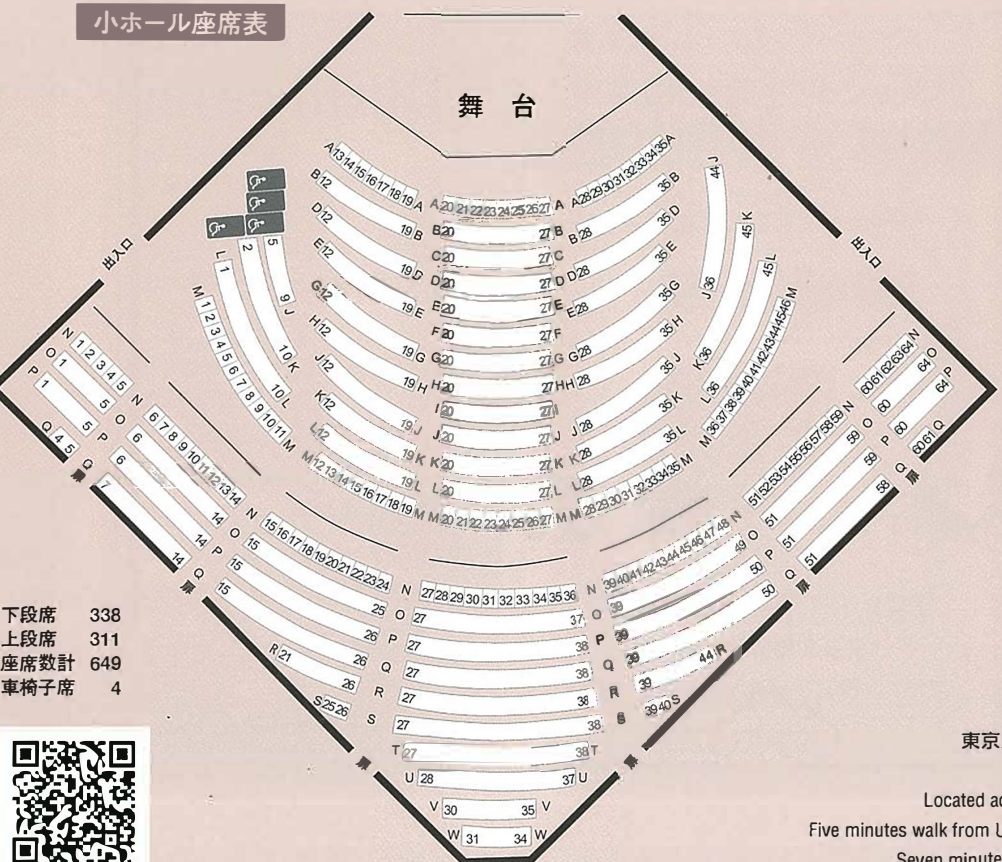


大ホール座席表



小ホール座席表



JR線「上野駅」公園口前  
 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分  
 京成線「京成上野駅」徒歩7分  
 Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station  
 Five minutes walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines  
 Seven minutes walk from Keiseiueno Station of the Keisei lines

東京文化会館公演情報  
 2010年10月～12月

音脈  
 Vol.40  
 2010 Autumn

2010年8月31日発行  
 発行 東京文化会館  
 編集 東京文化会館事業企画課  
 印刷 日本印刷(株)  
 〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45  
 03-3828-2111(代表)  
 http://www.t-bunka.jp/  
 E-mail: oto@t-bunka.jp

# 音脈



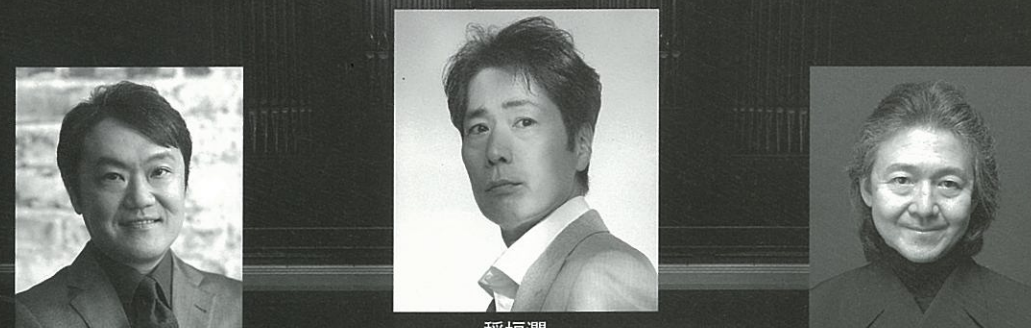
CONTENTS

- 東京文化会館クロスオーバーコンサート 2
- 東京文化会館プレミアムコンサート 3
- インフォメーション information 4
- 木之下見のレンズは語る 7
- 「東京文化会館最多出演記録～故・渡邊暁雄」
- 開館50周年に向けて 8
- 催し物案内10月～12月 12
- 開館50周年記念参加公演2011年1月～3月 18
- 音楽資料室より 20
- 都響ニュースVol.17 21
- 読者プレゼント他 22

Vol.40  
 2010 Autumn



大友直人が指揮する新日本フィルハーモニー交響楽団と、ジャンルを超えて活躍する千住明の編曲という、最高のサポートを得て特別に贈る2日限りのコンサート。ポップスとフルオーケストラによる豪華セッションをどうぞ。



千住 明

稲垣潤一

大友直人

© kaburagi-amanagroup



Photo:K.Miura

東京文化会館クロスオーバーコンサート

2010年11月18日(木)・19日(金) 19:00開演  
東京文化会館大ホール

- 【出演】 稲垣潤一
- 【ゲスト出演】 辛島美登里 ほか
- 【指揮】 大友直人
- 【音楽監督・監修・編曲】 千住明
- 【管弦楽】 新日本フィルハーモニー交響楽団
- 【制作協力】 株式会社オー・エンタープライズ  
株式会社MSエンタテインメント・プランニング
- 【主催・制作】 東京文化会館

【料金】 S席 8,000円 A席 6,000円 B席 4,000円  
チケット発売日/9月4日(土)一般発売 ※友の会会員9月3日(金)先行発売

【チケット問合せ】 東京文化会館チケットサービス:03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>  
ディスク・ガレージ:03-5436-9600(平日12:00~19:00)  
チケットぴあ:0570-02-9999(Pコード:117-524)  
ローソンチケット:0570-08-4003(Lコード:76158)  
イープラス:<http://eplus.jp>

【公演の問合せ】 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

奇跡の音響空間と一流アーティストの出会い

東京文化会館プレミアムコンサート 東京文化会館小ホール

2011年に開館50周年を迎える東京文化会館は、「クラシックの殿堂」と呼ばれ、国内外の著名なアーティストによる名演の数々が繰り広げられています。特に小ホールの「奇跡的」とも言われる音響の素晴らしさは、耳の肥えた聴衆からだけでなく、世界中のアーティストからも高い評価を受けています。プレミアムコンサートは、小ホールの「奇跡的」な音響に一流アーティストを組み合わせる贅沢なコンサートです。



アンドレア・グリミネッリ&相沢更江子 デュオ・リサイタル

二人の偉大なアーティスト、ランパルとパヴァロッティへのオマージュ

10月1日(金) 19:00開演(18:30開場)

ランパルに師事し「世紀のテノール」ルチアーノ・パヴァロッティに才能を見出された稀代のフルーティスト、アンドレア・グリミネッリ。二人の偉大なアーティストへ敬意を込めたコンサートプログラム。ヴェルディ、ロッシーニ、ビゼーのオペラからテーマを取った作品はパヴァロッティへ。ランパルに献呈されたブランクのフルート・ソナタと、ランパルがフルート用に編曲したフランクのヴァイオリン・ソナタを演奏します。ピアニストはニューヨークを拠点に活躍し、ソリストとして今年の4/22に都響と共演もしている相沢更江子。フランクのソナタはピアニストもその手腕を発揮できる作品です。出演者たちの表現力とテクニックは折り紙付きです。週末の夜に「奇跡的」と評される東京文化会館小ホールの音響空間でプレミアムな夜を過ごしてみませんか。

フルート ● アンドレア・グリミネッリ

ピアノ ● 相沢更江子

- 曲目 プーランク/フルート・ソナタ
- ポップ/リゴレットの主題による幻想曲
- モルラッキ/ロッシーニの「エジプトのモーゼ」による幻想曲
- フランク/フルート・ソナタ(ヴァイオリン・ソナタ)
- ビゼー(ボルン編曲)/カルメン幻想曲

※発売中

海老彰子 ピアノ・リサイタル

12月4日(土) 14:00開演(13:30開場)

フランスと日本を拠点に世界中を魅了し続ける我が国が誇るピアニスト。初冬の昼下がり・・・海老彰子がパリのエスプリ漂う「極上の時間」をお贈りします。

ピアノ ● 海老彰子

- 曲目 ラヴェル/鏡より
- ラヴェル/クーブランの墓
- リスト/バラード第2番 口短調 ほか

チケット発売日/9月11日(土)一般発売 ※友の会会員9月6日(日)先行発売



堀米ゆず子 with Friends

J.S.バッハ・ブラームスの世界 ~J.S.Bach and Brahms Project~

2011年3月12日(土) 14:00開演(13:30開場)

1980年エリザベト王妃国際コンクールで日本人初優勝を手にし一躍注目を集めた実力派ヴァイオリニスト堀米ゆず子主宰の室内楽コンサート。極上の音響空間で愉しむプレミアムコンサート!

ヴァイオリン ● 堀米ゆず子 ヴィオラ ● 鈴木康浩 チェロ ● 山崎伸子 ピアノ ● 津田裕也

- 曲目 ブラームス/ヴァイオリン・ソナタ第2番イ長調op.100
- J.S.バッハ/無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番BWV.1003
- ブラームス/ピアノ四重奏曲第2番op.26

チケット発売日/12月18日(土)一般発売 ※友の会会員12月14日(火)先行発売



【料金】 一般4,000円 ペア券 7,000円  
【チケット問合せ】 東京文化会館チケットサービス:03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>  
チケットぴあ:0570-02-9999  
ローソンチケット:0570-08-4003  
イープラス:<http://eplus.jp>  
【公演の問合せ】 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

レクチャーコンサート2010-2011シーズン「祖国への愛」シリーズ(全5回)

小ホール649席の贅沢な空間で、第一線で活躍する旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむ、年間5回のコンサートシリーズ。

■会場 小ホール

第2回「ショパン後のポーランド音楽」  
10月16日(土) 14:00開演(13:30開場)

■出演 ナビゲーター&ヴァイオリン●コンスタンティン・クルカ  
ピアノ●平澤真希

■曲目  
タルティーニ/ソナタ短調「悪魔のトリル」  
ベートーヴェン/ソナタ「春」 op.24 へ長調  
シマノフスキ/ソナタ 二短調 op.9  
ヴィエニャフスキ/華麗なる大ポロネーズ 二長調 op.4  
レゲンダ op.17  
スケルツォとタランテラ op.16



コンスタンティン・クルカ

第3回「ドイツ浪漫からの道」  
11月26日(金) 19:00開演(18:30開場)

■出演 ナビゲーター&ソプラノ●平松英子  
ピアノ●山田武彦

■曲目  
R.シューマン/ミルテの花 op.25より  
「くるみの木」「ズライカの歌」  
R.シュトラウス/4つの歌 op.27より「明日」  
4つの最後の歌より「眠りにつくとき」  
G.マーラー/子供の魔法の角笛より「美しいトランペットの響くところ」  
最後の7つの歌より「私はこの世に忘れられ」  
山田耕筰/鐘が鳴ります、この道 ほか



平松英子

第4回「故郷への讃歌」  
2011年1月14日(金) 19:00開演(18:30開場)

■出演 ナビゲーター&フルート●高木綾子  
ピアノ●坂野伊都子

■曲目  
ドブラー/愛の歌 op.20  
バルトーク/ハンガリー農民組曲  
カセッラ/シシリエンヌとブルレスク  
イサン・ユン/歌楽  
福島和夫/冥  
コーブランド/デュオ



高木綾子

第5回「ハーブ諸国めぐり」  
2011年3月4日(金) 19:00開演(18:30開場)

■出演 ナビゲーター&ハーブ●吉野直子

■曲目  
フォーレ、プリテン、サルツェド、ルニエなどの  
作品を予定



吉野直子  
©Akira Muto

■料金 S席3,800円 A席2,800円 B席1,000円 ※各種割引あり  
チケット発売日/第2回 発売中(B席売切)  
第3回 発売中(B席売切)  
第4回 10月10日(日)一般発売※友の会会員10月3日(日)先行発売  
第5回 12月12日(日)一般発売※友の会会員12月5日(日)先行発売

チケット取扱い TS 都響 都響

東京文化会館《響の森》vol.29 ニューイヤーコンサート2011

生誕170年のアニバーサリー作曲家・ドヴォルジャークの名曲とウィンナーワルツで祝うお正月。

オーケストラの聴き初めは「クラシックの殿堂」東京文化会館で。

2011年1月3日(月) 15:00開演(14:20開場)

■会場 大ホール

■出演 指揮●大友直人 チェロ●横坂 源 管弦楽●東京都交響楽団

■曲目  
ヨハン・シュトラウス2世/春の声 op.410  
ドヴォルジャーク/チェロ協奏曲 口短調 op.104, B.191  
ドヴォルジャーク/交響曲第9番 ホ短調 op.95, B.178「新世界より」

■料金 S席6,000円 A席4,000円 B席2,000円  
12/25(土)都響「第九」とのセット券 S席4,800円 A席3,200円(200組限定)  
東京文化会館友の会会員 S席4,800円 A席3,200円  
都響会員 S席5,400円 A席3,600円  
ほか各種割引あり

※都響会員割引は都響ガイドのみ取扱い。その他の各種割引チケットは、東京文化会館チケットサービスのみ取扱い(要証明書)。

※未就学児童の入場はご遠慮いただいております。

チケット発売日/9月8日(水)一般発売 ※友の会会員・都響会員 9月1日(水)先行発売



大友直人  
©kaburagi-amanagroup



横坂 源

チケット取扱い TS 都響 都響

東京文化会館オペラBOX『奥様女中』(原語歌唱・日本語台詞・字幕あり)

ベルゴレージ生誕300年!小ホールの空間を存分に使い、1本まるまる楽しめる喜劇をお届け!

10月23日(土) 14:00開演(13:30開場)

■会場 小ホール

■演出 彌勒忠史

■出演 セルピーナ●鷲尾麻衣(ソプラノ) \*第7回東京音楽コンクール声楽部門第2位  
ウベルト●島山 茂(バリトン) ヴェスポーネ●島田道生  
演奏●古楽集団トロヴァトーリ・レヴァンティ  
[バロック・オーボエ●江崎浩司 バロック・ヴァイオリン●宮崎蓉子 チェンバロ●長久真実子 バロック・チェロ●西澤央子]

■料金 全席指定 3,000円 ※各種割引あり



彌勒忠史



鷲尾麻衣

■主催 上野中央通り商店会/東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

チケット取扱い TS 都響 都響

東京文化会館モーニングコンサート

500円で楽しむ、朝の一時間コンサート

11:00-12:00(10:30開場)

■会場 小ホール

Vol.41 10月7日(木)

■出演 ヴィオラ●大島 亮 \*第7回東京音楽コンクール弦楽部門第1位  
ピアノ●鈴木慎崇

■曲目  
エネスコ/演奏会用小品  
シューマン/おとぎの絵本 op.113  
ブラームス/ヴィオラ・ソナタ第2番 変ホ長調 op.120-2



大島 亮

Vol.42 11月12日(金)

■出演 ピアノ●石井楓子 \*第6回東京音楽コンクールピアノ部門第2位

■曲目  
シューマン/アベッグ変奏曲 op.1  
ショパン/スケルツォ 第4番 op.54 ほか



石井楓子

Vol.43 12月3日(金)

■出演 ソプラノ●市原 愛 \*第6回東京音楽コンクール声楽部門第3位  
ピアノ●越知晴子

■曲目  
バッハ/すべての地で、神に歓喜の声を BWV.51  
シューベルト/アヴェ・マリア ほか



市原 愛  
©Kei Uesugi

Vol.44 2011年1月21日(金)

■出演 ヴァイオリン●寺内詩織  
\*第7回東京音楽コンクール弦楽部門第3位および聴衆賞  
ピアノ●島 留美

■曲目  
ヴィエニャフスキ/創作主題による華麗なる変奏曲 op.15  
ワグスマン/カルメン幻想曲 ほか



寺内詩織

Vol.45 2011年2月8日(火)

■出演 ピアノ●日下知奈 \*第3回東京音楽コンクールピアノ部門第3位

■曲目  
プロコフィエフ/バレエ音楽「ロミオとジュリエット」より  
10の小品 op.75 ほか



日下知奈

Vol.46 2011年3月9日(水)

■出演 フルーツ●濱崎麻里子  
\*第7回東京音楽コンクール木管部門第3位および聴衆賞  
ピアノ●與口理恵

■曲目  
タフネル/アンダンテ・パストラールとスケルツェティーノ  
シューベルト/アルペジオ・ソナタ イ短調 D.821 ほか



濱崎麻里子

■料金 全席自由500円(一回券)、Vol.41-43 チケット発売中、Vol.44-46 11月12日(金)発売予定

チケット取扱い TS 都響 Lコード Vol.41...37253、Vol.42...37254、Vol.43...37256

第8回東京音楽コンクール優勝者コンサート

第8回東京音楽コンクール第1位入賞者の、オーケストラとの共演によるコンサートです。新進アーティストによる演奏にどうぞご期待ください。

2011年1月8日(土) 15:00開演(14:15開場)

■会場 大ホール

■出演 第8回東京音楽コンクール第1位入賞者 指揮●梅田俊明 司会●朝岡 聡 管弦楽●東京都交響楽団

■料金(全席指定) 一般2,000円、都響会員1,800円  
シルバー(65歳以上)・ハンディキャップ・東京文化会館友の会会員:1,500円  
ジュニア(18歳未満)・学生:1,000円

※都響会員割引は都響ガイドのみ取扱い。その他の各種割引チケットは、東京文化会館チケットサービスのみ取扱い(要証明書)。

※未就学児童の入場はご遠慮いただいております。

チケット発売日/9月8日(水)一般発売 ※友の会会員9月1日(水)先行発売

■主催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)、読売新聞社、花王株式会社、東京都

チケット取扱い TS 都響 都響



昨年のコンサートより  
(ピアノ加藤大樹)

創遊・楽落らいぶ Vol.14

—音楽家と落語家のコラボレーション—

『笑点』でおなじみ、全国的に人気の落語家・春風亭昇太が再登場!  
12月16日(木) 11:00-12:00(10:30開場)

■会場 小ホール  
■出演 落語●春風亭昇太  
作曲●内田英介 ヴァイオリン●加藤玲名  
ヴィオラ●阪本奈津子 チェロ●井上雅代

■第1部 ミニコンサート  
■第2部 落語と音楽のコラボレーション

■料金 全席自由 500円

チケット発売日/9月8日(水)一般発売

■主催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
社団法人日本芸能実演家団体協議会[芸団協]

■共催 社団法人落語芸術協会、日本音楽家ユニオン



春風亭昇太

チケット取扱い TS

ティータイムコンサート

東京文化会館では、東京都交響楽団との共催により「ティータイムコンサート」と銘打ち、都響メンバーによるコンサートを行っています。入場無料、途中入退場可・ベビーカーのご入場もOKです。昼下がりのひととき「ティータイムコンサート」でおくつろぎください。

13:00開演(12:30開場)

■会場 大ホールロビー

10月19日(火) チェロ独奏

■出演 チェロ●松岡陽平

■曲目 J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第2番 他

■料金 無料

11月25日(木) ホルンアンサンブル

■出演 ホルン●有馬純晴、西條貴人、岸上 稔、野見山和子

■曲目 未定

(12月はお休みします)

■料金 無料

■主催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
東京都交響楽団

青少年のための舞台芸術体験プログラム

東京文化発信プロジェクトの一環として、平成21年度から展開されているプログラム。将来音楽家や舞台芸術家をめざす青少年をはじめ、公演に関心がある青少年を対象に、東京文化会館で行われる国内外の一流オペラやバレエ、オーケストラ等の公演のゲネプロ(最終的な通しリハーサル)を公開しています。ゲネプロに先立って、プレトークで作品のあらすじや見どころを解説したり、パンフレットやガイドブックを配布するなど、初めて劇場に来る方へのサポートも万全です。

■9月8日(水)17:00~(予定)英国ロイヤル・オペラ「マノン」(申込受付終了)

■10月8日(金)18:00~(予定)オーストラリア・バレエ団「白鳥の湖」

■10月18日(月)15:30~(予定)東京都交響楽団 第704回定期演奏会

■12月20日(月)時間未定 東京都交響楽団 第709回定期演奏会

事前にお申し込みが必要となります。プログラムの詳細、申込方法等は、東京文化会館ホームページでご確認ください。ホームページでは、12月以降のこの他のプログラムについても決まり次第お知らせいたします。

東京文化会館50周年バースデーコンサート

東京文化会館は1961年4月7日生まれ。  
「クラシックの殿堂」東京文化会館の誕生日を一緒に祝おう!  
2011年4月7日(木) 19:00開演(18:20開場)

■会場 大ホール

■出演 指揮●エリアフ・インバル  
管弦楽●東京都交響楽団

■曲目 ベートーヴェン/付随音楽「エグモント」序曲 op.84 エリアフ・インバル  
交響曲第5番 ハ短調 op.67「運命」

ストラヴィンスキー/バレエ音楽「春の祭典」

■料金 S席7,000円 A席5,000円 B席3,000円 C席1,500円

東京文化会館友の会会員/S席6,000円 A席4,000円

B席2,500円

都響会員/S席6,300円 A席4,500円 B席2,700円

※ほか各種割引あり

チケット発売日/12月2日(木)一般発売 ※友の会会員・都響会員 11月17日(水)先行発売

チケット取扱い TS 都響

◎チケットのお申込みは下記へ

TS 東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650

チケットぴあ ☎0570-02-9999

イープラス ☎http://eplus.jp/

ローソンチケット/クラシック・演劇専用回線 ☎0570-000-407

都響ガイド ☎03-3822-0727

(オペレーター対応10時~20時)

※各種割引・東京文化会館友の会のチケット取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。

◎主催&お問合せ=東京文化会館事業企画課

03-3828-2111(代表)

http://www.t-bunka.jp/

※公演は都合により曲目等、変更の可能性がございますので、ご了承ください。  
また、未就学児童の入場はご遠慮いただいております。



英国ロイヤル・バレエ団  
「リーズの結婚」公開ゲネプロ(6/18)  
プレトークの模様



渡邊暁雄(マーラー千人合唱)日フィル特別演奏会 1981.9.23 東京文化会館

©Akira KINOSHITA

東京文化会館最多出演記録~故・渡邊暁雄

木之下 晃/写真・文

**名** 指揮者渡邊暁雄が1990年に逝去して、今年で20年になる。渡邊の父親はフィンランドの神学校に学んだ牧師、母親はヘルシンキ音楽院(現シベリウス音楽院)で学んだ音楽家で、1919年(大正8年)に東京で生まれた。

渡邊家は嵯峨天皇の皇子を始祖とする源氏渡邊網の家系で、明治から大正にかけて一家から3人の大臣を輩出。その後、侍従長やノーベル賞受賞者など多才な人材を生んでいる。また信子夫人は元総理鳩山一郎の5女で、前総理鳩山由紀夫が甥という華やかな家系である。

渡邊は東京音楽学校(現東京芸大)を40年に卒業後、ヴァイオリン、ヴィオラ奏者として活躍。45年終戦直後に26歳で東フィルの専属指揮者に就任。在任中の50年に戦後初の留学生としてジュリアード音楽院へ留学し、そこで学んできたことを軸に戦後の日本のオーケストラ界を育て上げた。56年には日フィルの初代音楽監督に就任。プログラムに欧米の近代作品を取り入れる斬新なアイデアは「新しい風」として一世を風靡した。マーラーは彼の先駆けによってブームとなり、また日本人作曲家に委嘱するシリーズを展開したことで、三善晃、武満徹をはじめとした日本人によるオーケストラ作品を生み出した功績は絶大である。

渡邊は1961年、東京文化会館オープニング「東京世界音楽祭~東西音楽の出会い」で日フィルを指揮。プログラムはバロー『弦

楽のためのシンフォニー』、ダラピッコラ『囚われの人』、三善晃『交響三章』、トムソン『レクイエム』、松平頼則『催馬楽によるメタモルフォーゼ』、小山清茂『木挽歌』などを並べ、ホールの門出を祝した。その後、彼は東京文化会館で、日フィルを194回指揮。特に66年には1年間で29回も同オーケストラの指揮台に上った。また72~78年には都響の音楽監督に就任して90回指揮を行っている。他のオーケストラも含め、亡くなる1年前までの28年間で実に310回という出演記録を樹立。この数字は今後破ることが出来ない金字塔だといえる。

私が東京文化会館で初めて渡邊にカメラを向けたのは73年に催された「近衛秀麿追悼演奏会」で、安川加寿子をソリストに迎えて日フィルを振った時だった。この日は斎藤秀雄、朝比奈隆、山田一雄、森正という日本を代表する顔が揃い、各々が日フィル、新日フィル、東響を指揮して壮観であった。以降、彼が都響の音楽監督時代には、私は都響の撮影を担当していたので、数多くの写真を残すことができた。

彼が東京文化会館で指揮した演奏会で、最も印象に残っているのは、81年に日フィルでマーラーの『交響曲第8番・千人の交響曲』を指揮した時である。この時オーケストラが108人、ソリスト8人、合唱530人余という大編成で、これは東京文化会館の舞台上に最も多くの人が登壇した記録ではないかと思う。

今回は、小学生の頃から東京文化会館でオーケストラ公演を鑑賞していらっしゃる音楽評論家の寺西基之さんにご寄稿いただきました。

## オーケストラ・ホールとしての東京文化会館

寺西基之

今日の音楽ファンの多くは東京文化会館大ホールをまず何よりオペラやバレエのための劇場とみているようだ。実際年間のスケジュールをみてもオペラやバレエの公演が主であることはたしかなので、現在の東京文化会館についてのそうした見方は間違っていないだろう。実際私を含めて、(もともとオペラおよびバレエの専門劇場として設計・建造された新国立劇場は別として)東京でオペラを観るならやはり東京文化会館がベストと思っている人が多いはずだ。東京文化会館が日本のオペラ受容にとっていかに大きな拠点となったか、そのことについては前号で堀内修さんが書かれていらっしゃるとおりで。

ただそこで堀内さんも一言触れられていたように、開館当時から東京文化会館ではオーケストラのコンサートも多く行なわれた。いや、まだ今日のように外来のオペラ団が来日するのが稀だった当時であつては、東京文化会館はまず第一にオーケストラのためのホールだったといつてよい。当時主だった来日オーケストラの演奏会場は東京文化会館が中心だったし、東京のオーケストラの定期もほとんどが東京文化会館で行なわれた。状況が変わるのは1980年代後半以降、サントリーホールをはじめとするコンサート専用のホールが続々と生まれ一方で、外来オペラが名門からマイナーな団体まで次々と来日するようになってからのことである。この時期から、オーケストラはコンサート専用のホールがあるからそちらでやろうという動きが主流となり、東京文化会館では増えてきた内外のオペラ公演やバレエ公演を中心に行なわれるという棲み分けがなされるようになってしまった。それまで東京文化会館で定期演奏会を開催していたほとんどの在京オーケストラが次々と別のホールに移るとともに、外来オーケストラも東京文化会館を使つての公演が激減し、そうした状況は今日まで続いている。これは東京文化会館がオペラ劇場としての優れた機能を備えていたための結果であり、決してオーケストラに適さないからということではないのだが、最近のファンの中にはそのあたりをいくぶん誤解している人も少なくないようだ。先日もある音大生が「東京文化会館であまりオーケストラの演奏会をやらないのは、オーケストラには不向きなホールだからなのではないか?」と言うので、かつてはこのホールこそオーケストラの演奏会の主会場だったことを話すと一寸驚いていた様子だった。

現在は東京文化会館で聴けるオーケストラ公演といえば、特別の企画やアマチュア団体の演奏会を別にすれば、東京都交響楽団による定期演奏会と、鑑賞団体である財団法人都民劇場が主催する外来オーケストラの公演があるくらいだが、そうした数少ない機会に聴いてみると、あとから出来た他のコンサート専門のホールに勝るとも劣らず、このホールがこれまでオーケストラ用のホールとしてきわめて優れた独自の特性を持っていることを改めて痛感する。もちろんサントリーホールやオペラシティなどの最近のホールとは違って、残響がやや少なめであることはたしかで、その点で新しいホールに耳が慣れていく聴衆にはやや戸惑うところがあるかもしれない。しかしその点こそが東京文化会館の独自の音響特性であり美質なのであり、残響が少ない分、細部まで音の重なりや動きがクリアに伝わってくるころがよい。しかも、例えばこの会場より古い日比谷公会堂のようなそれこそ残響なしでそれぞれの音がむき出して飛んでくるような音響(それもまた懐かしさはあるが)とは異なり、響きのまとまりと適度な潤いがある。内外の多くの指揮者が東京文化会館を高く評価しているというのも、明晰でありながら無味乾燥にならないそうした音響特性によってオーケストラのサウンドをありのままに聴衆に伝え得るからだろう。

もっともありのままということは逆にみれば、オーケストラの実力もそのまま露わにされてしまうということである。残響の多いホールだったならばある程度はごまかすことができるような音程の不正確さ、縦の線のずれ、細かなミスなどが、あからさまに浮き上がってしまう。サントリーホールが開館して多くの楽団が定期演奏会をそこに移した時期、急に巧くなったような印象を与えた楽団があったものだが、それは残響のなせるわざであった。そうした本当の実力と技量が測られるという意味で、東京文化会館はオーケストラにとっては「怖い」ホールであるともいえるだろう。

そして、そうした「怖い」といえる優れた美質を持ったホールであるからこそ、東京文化会館は1960年代から80年代にかけてというちょうどよい時期に、日本のオーケストラの向上と、日本の聴衆のオーケストラ受容のために、多大な役割を果たすことになった。「ちょうどよい時期」といったのは、日本の高度成長期にあたるこの時期が、日本のクラシック音楽、とりわけオーケストラ界にとっても大きな発展期で

あったからだ。1960年代には、それまで散発的だった外来の名指揮者や楽団の来日が次第に増えてくるとともに(もちろん今日の状況からみれば比較にならないほど少ないが)、東京の楽団もすでに存在していたNHK交響楽団、東京交響楽団、東京フィル、日本フィルなどのほかに新たに読売日本交響楽団や東京都交響楽団が創立され、互いの競争の中でそれぞれ活動を活性化させていた。まさにそうした時に、オーケストラにとって最適な東京文化会館という新しいホールが機能し始めたわけで、過度な残響がない明晰な音響は外来の名門オーケストラの美質を余すところなく現わし出し、ごまかしのきかないその「怖い」響きの特性によって東京の楽団はその技量を鍛え上げていくことになる。もちろん聴衆もこのホールのそうした特性ゆえに、オーケストラを聴く鋭敏な耳というものを培っていくことができた。東京文化会館の存在あってこそ、その後から今日に至るまでのオーケストラ界の隆盛が可能となったといっても決して過言ではないだろう。

私自身もまさに東京文化会館によって、オーケストラ音楽の楽しさを知り、それを聴く耳を育まれたひとりである。1961年の東京文化会館開館時はまだ幼少だったので、残念ながら草創期の様子は知ら

ないが、それでも1966年には親に連れられてこの会場を時折り訪れるようになった。ただ最初にここで聴いたのが何の演奏会だったかは記憶がない。覚えているのは、それまで日本フィルの放送用コンサートを聴きによく出かけていた自宅近くの渋谷公会堂とはまったく違って、子供心にもなにか格調の高さのようなものが建物、ロビー、場内を支配していると感じたことだ。聴いている人たちも真剣そのもので、ここは身を入れて音楽を聴く場なのだという意識を植え付けられたものである。この1966年にはっきりと覚えている東京文化会館の演奏会、それは10月のミュンシュ指揮フランス国立放送管弦楽団によるものだった。3階か4階のライト席から乗り出すように舞台を観た記憶があるのだが、前半のルーセルの交響曲にはなにかとつきにくさを感じながらもこれまでに接したことのないきらきらしたものがその音から発せられているのに驚き、後半のブラームスに至っては舞台上のミュンシュの放つ得も言われぬパワーのようなものに完全に自分が包み込まれてしまった。もちろん何もわからない歳ごろなので今の耳で聴いたらはたしてどういふ演奏だったのだろうとも思うが、それまでに触れていた演奏会とはまったく次元の違った、指揮者とオーケストラが一体となって生み出す演奏の持つ



1966年10月 シャルル・ミュンシュ指揮 フランス国立放送管弦楽団 ©竹原伸治



1973年5月 エフゲニー・ムラヴィンスキー指揮レニングラード・フィルハーモニー交響楽団 ©竹原伸治

偉大さを身にしみて感じたその強烈な体験は私が音楽にのめり込むひとつの大きな契機となった。

もちろんまだ小学生だったので、それほど頻繁に演奏会に通うというわけではなかったが、それだけに1回1回の演奏会が実に新鮮で貴重な体験だった。この頃に東京文化会館で聴いたコンサートで印象に残っているものとしては、1968年3月のマルケヴィッチ指揮の日本フィル（この時舞台上でマルケヴィッチに対して名誉指揮者の称号の授与式が行われた）、1968年6月のスヴェトラノフ指揮のソヴィエト国立交響楽団などがある。その時のマルケヴィッチのブラームスの交響曲第4番の演奏は最近DVD化され、それを観て当時のことが心に蘇り深い感慨に捉われたものだ。一方、ソヴィエト国立交響楽団の地響きするような力強いサウンドにはすっかり圧倒され、当時まだ若々しかったスヴェトラノフもすでにこの頃からあの独特の雰囲気指揮台に漂わせていたのを思い出す。ウィーン・フィルを聴く機会にも恵まれた。1969年2月の来日の際、チケットを買っていた父に急用ができ、代わりに行かせてもらえることになったのだ。世界最高のオーケストラが東京文化会館で聴けるということ

で胸をわくわくさせながら出かけていったのだが、席は1階のど真ん中、半ズボン姿の小学生が一人で座るには明らかに場違いで、なぜこんなガキがここにいるんだといわんばかりの目で周りの人からみられて、肩身が狭い思いのしたことを覚えている。そのせいもあってか、ショルティのあの独特の肘を突き出す指揮姿は面白かったものの、演奏の感銘は薄く、ウィーン・フィル初体験は期待を満たすものとはならなかった。プログラム変更によって急遽演奏されたハイドンの交響曲第102番に、それまでレコードで聴いていたウィーン・フィルらしい音を感じたくらいである（なお記録資料のほとんどが変更前の曲目のままの記載になっている）。

その後しばらく大病を患い2年休学したため長期間演奏会からも遠ざからなくてはならず、楽しみにしていたセルとクリーヴランド管弦楽団の東京公演もあきらめざるを得なかった。回復に向かうとともに少しずつながら演奏会にも復帰するようになっていた1973年、私の音楽人生でも最大の事件といってよい衝撃的な演奏に東京文化会館で出会う。忘れもしない5月26日、それまで“幻の巨匠”だった初来日のムラヴィンスキー率いるレニングラード・フィルの演奏会で

ある。鉄壁のアンサンブルによる恐ろしいまでの緊迫感と集中性を持ったその演奏は峻厳極まるもので、ショスタコーヴィチの交響曲第5番の張りつめた壮烈さには完全に打ちのめされ、終演後しばらく席から立つことができなかつたほどだ。会場全体を凍てつかせるような凄みがこのコンビの演奏にはあり、音楽の持つ力の偉大さというものを思い知らされたものである。

そしてこのムラヴィンスキーの演奏の凄さを余すところなく具現化したのが東京文化会館であった。のちにNHKホールでもこのコンビを聴き、たしかに同様の感銘を受けたのだが、東京文化会館のほうがその感銘ははるかに強烈だったのは、この会場独特の明晰な音響ゆえだろう。直截で張りつめたムラヴィンスキーの音楽にこのホールはぴったりだった。今ではこの時の演奏はCD化されている。たしかに当時の感動は蘇ってはくるが、会場の空気を震わせるようなあの独特の雰囲気はとてつと録音に収まりきれぬものではなく、そこに居合わせた人にしかわからないだろう。あの時東京文化会館はまさしく特別な空間と化していた。

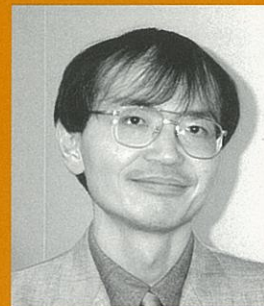
1977年3月のベーム指揮ウィーン・フィルも忘れられない。大学受験に失敗して浪人がほぼ決まった頃だったが、当初からベームとウィーン・フィルが東京文化会館で聴けるのに受験どころじゃないよという気持ちでいたし、実際その10日前、受験前日もNHKホールにこのコンビを聴きに出かけていたほどである。NHKホールではその時と前回の来日の際にもこのコンビを聴いていたが、いつも音が充分に来ないような舞台から遠くの安い席だったことでやや物足りなかった。東京文化会館はやはり違った。やはり安い席ではあったが、ウィーン・フィルの音がクリアに伝わってきて、ベームの芸術を存分に堪能できた。特にあの時のモーツァルトのK.201は一生の心の宝となっている。

その他バーンスタイン指揮ニューヨーク・フィル（1979年）、カラヤ

ン指揮ベルリン・フィル（1981年）、ヨッフム指揮バンベルク交響楽団（1982年）、C.クライバー指揮バイエルン国立管弦楽団（1986年）はじめ、挙げたい来日オーケストラの演奏会は山ほどあるし、まして日本のオーケストラによる思い出の演奏は枚挙に暇がない。1978年にN響が久々に東京文化会館に登場してサヴァリッシュの指揮でベートーヴェンの「ミサ・ソレムニス」を取り上げた時は、普段聴くNHKホールでは伝わりにくいこの楽団の底力を見せつけられた思いがしたものだ。渡邊暁雄と日本フィル、小澤征爾と新日本フィル、チェリビダッケやザンデルリンクと読売日響、A.ヤンソンスと東京響、フルネやインバルと都響、朝比奈と大阪フィル等々、ここで聴いた名演奏は数知れない。

このように1960年代後期から80年代にかけて東京文化会館で聴いた多数のオーケストラ演奏会をとおして、私はオーケストラの魅力に開眼し、オーケストラ音楽にのめり込むようになった。もちろんいだけない演奏会や迷演ともいえるものにも多数出くわしたが、そのように演奏は生き物だということを教えてくれたのもこのホールである。東京文化会館が私を音楽への道に引きこみ、今の自分があるのは東京文化会館のおかげだといっても言い過ぎではないだろう。

前述のように、オーケストラのためのホールとしての東京文化会館の価値は、コンサート専用のホールが乱立している現在でもいささか減じるものではない。願わくは、かつてのようには言わないまでも、今後もこの会場でもっとオーケストラの演奏会を聴きたいものだ。2000年と01年の年始における小澤&サイトウキネンオーケストラのマーラーや、2006年と10年の“東京のオペラの森（東京・春・音楽祭）”におけるムーティ指揮する音楽祭オーケストラなどを聴くと、完璧に練り上げられた演奏ほどこのホールの凄さ、美質がはつきり浮かび上がってくる。明晰な響きを伝えるこの“怖い”ホールを、日本のオーケストラ界のためにぜひ再び活用してもらいたいものである。



寺西基之 Motoyuki Teranishi  
音楽評論家

1956年東京生まれ。  
上智大学文学部卒、成城大学大学院文学研究科修士課程（西洋音楽史専攻）修了。1980年代半ばに評論活動を始め、雑誌、演奏会プログラム、CDライナーなどに執筆。共訳書にグラウト／パリスカ「新西洋音楽史」（音楽之友社）、共著に「ショパン」（音楽之友社）、「ピアノの世界」（学習研究社）ほか。現在、(財)東京交響楽団監事、(財)東京二期会評議員、(財)アフィニス文化財団オーケストラ助成専門委員などを務める。

2 熊川哲也 Kバレエカンパニー 「コッペリア」全3幕

2日(土)18:30 3日(日)14:00 4日(月)18:30
■フランチ:熊川哲也(2・4日)/橋本直樹(3日)
■スワニルダ:荒井祐子(2・4日)/神戸里奈(3日)
■福田一雄/井田勝大(指揮)
■シアターオーケストラキー



「コッペリア」©Jin Kinoto

5 都民劇場音楽サークル第581回定期公演 クリスチャン・ツィメルマン&ハーゲン弦楽四重奏団

5日(火)19:00
■クリスチャン・ツィメルマン(Pf) ハーゲン弦楽四重奏団
■パヴェヴィッチ:ピアノ五重奏曲第1番(1952)
■ヤナーチェク:弦楽四重奏曲第1番「クワイツェル・ソナタ」



クリスチャン・ツィメルマン ©Kassara/DG

9 オーストラリア・バレエ団 「白鳥の湖」全4幕(マーフィー版)

9日(土)15:00 10日(日)15:00 11日(月・祝)15:00
■オデット:マドレーヌ・イースター(9・11日)/アンバー・スコット(10日)
■ジークフリート王子:ロバート・カラン(9・11日)/アダム・プル(10日)
■ロットバルト男爵夫人:ルシнда・ダン(9・11日)/ダニエル・ロウ(10日)

8日(金) 青少年のための舞台芸術体験プログラム 「白鳥の湖」公開リハーサル ※詳細は http://www.t-bunka.jp/

15 「くろみ割り人形」全2幕-クララの物語(マーフィー版)

15日(金)18:30 16日(土)15:00 17日(日)15:00
■クララ:ルシнда・ダン(15・17日)/レイチェル・ローリンズ(16日)
■医者/将校/恋人:ロバート・カラン(15・17日)/ケヴィン・ジャクソン(16日)



「白鳥の湖」©Liz Ham



「くろみ割り人形」©Tim Richardson

18 東京都交響楽団第704回定期演奏会

18日(月)19:00
■ベルンハルト・クレール(指揮) ラファエル・オレグ(Vn)
■R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」
■モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番
■モーツァルト:交響曲第31番「ハリ」



ベルンハルト・クレール ©Burt Glinn Magnum Photos Inc

●掲載情報は2010年8月5日現在のものです。 ●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。 【記号】■出演 ■スタッフ ■曲目・目録 ■料金 ■お問い合わせ先 ■電話番号 ■ホームページ ■eメール(略称) ■アルト(A) / アコーディオン(Acc) / アルトサクソフォン(A-sax) / バリトン(Br) / バリトンサクソフォン(Br-sax) / バス(Bs) / パスバシオン(Bs-br) / コントラバス(Cb) / チェンバロ(Cem) / クラリネット(Cl) / カウンターテナー(C-ten) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / フォルテピアノ(Fp) / ギター(G) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / キーボード(Key) / マリンバ(Mar) / メゾソプラノ(Ms) / オーボエ(Obo) / オルガン(Org) / パーカッション(Pc) / ピアノ(Pf) / ピッコロ(Picc) / ソプラノ(S) / ソプラノサクソフォン(S-sax) / テナー(T) / トロンボーン(Tb) / テンバニー(Tim) / トランペット(Tp) / テナーサクソフォン(T-sax) / チューバ(Tub) / ヴィオラ(Va) / チェロ(Vc) / ヴィブラフォン(Vib) / ヴァイオリン(Vn) / ヴォーカル(Vo)

23 ポリショイ・バレエ&マリンスキー・バレエ合同ガラ公演2010 ロシア・バレエのスターたち

26 Aプロ 23日(土)14:00 26日(火)18:30
■【ポリショイ・バレエ】
■スヴェトラナ・ザハロワ、スヴェトラナ・ルンキナ
■ナターリヤ・オシポワ、アンナ・ニコリナ、アンドレイ・メルクーリエフ
■ミハイロ・ロブーヒン、イワン・ワシーリエフ、アレクサンドル・ヴォルチコフ

24 Bプロ 24日(日)14:00 27日(水)18:30

■Aプロと同キャスト
■「フロアの目覚め」パド・カトル、「ライモンダ」、「ブラック」、「ロシアの踊り」
■「海賊」、「ジゼル」、「ファニー・パドドゥ(ザ・グラン・パドドゥ)」、「Cor Perdut」
■「白鳥の湖」より黒鳥のパドドゥ 他



スヴェトラナ・ザハロワ ウリヤナ・ロバートキナ ©Dima Verkhovat



2007年公演より ©瀬戸秀美

30 デビュー30周年・東京文化会館大ホールシリーズ10周年記念 関孝弘ピアノリサイタル2010

30日(土)14:00
■ヴェルディ:ロマンス、ワルツ
■マスカーニ:サンフランシスコの思い出、間奏曲
■ショパン:アレグレット&マズール、幻想即興曲
■カンタービレ、別れの曲



関孝弘

31 新都民合唱団第73回定期演奏会

31日(日)13:30
■阿部 純(指揮) 八木智子(Cem) 緒形宏子(Org)
■アンサンブル・アルス・ノヴァ
■松田昌恵(S) 谷地暁子(A)
■望月哲也(T) 佐藤泰弘(Bs)
■ヘンデル:オラトリオ「メサイア」



新都民合唱団

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される公演のチケットをご購入いただけます。※一部公演を除く 他会場公演のチケットも多数お取り扱いがございます。是非ご利用ください。
◆営業時間 10:00~19:00(休館日を除く)
◆TEL 03-5685-0650 ◆HP http://www.t-bunka.jp/

1 19:00 東京文化会館プレミアムコンサート アンドレア・グリミネリ&相沢史江子
■アンドレア・グリミネリ(F) 相沢史江子(Pf)
■フランクフルト・ソナタ ポップ・リコレットの主題による幻想曲 ビゼー/ホルン:カルメン幻想曲 他

2 14:00 演連コンサート224 田中香織ピアノリサイタル
■ベートーヴェン:アンダンテ・ファゴリ ウェーベル:ピアノのための変奏曲
■シューマン:謝肉祭「4つの音符上の小さな情景たち」 他

19:00 植田伸子ピアノリサイタル ベートーヴェン4大ピアノソナタのタブ
■ベートーヴェン:ソナタ第8番「悲愴」、ソナタ第14番「月光」
■ソナタ第17番「テンペスト」、ソナタ第23番「熱情」

3 14:00 サウンド・ルート2010-II(日本⇄ロシア) エミール・ギレリスの追憶
■川崎崎子(Pf) 崔仁沛(Pf) 崔文深(Vn) 岩崎流(Vc) (プロト13:40~)
■メットネル:忘れられた調べ第1集よりソナタ(追憶) op.38-1、ピアノソナタ op.22

19:00 藍川由美和琴唱歌コンサート「催馬楽と源氏物語」
■紫式部日記より「美濃山」 源氏物語より「山城」「更衣」 他
■指定4,000 当日学生2,000

4 17:30 日本現代音楽協会創立80周年記念事業vol.1 オープニングコンサート
■篠崎史子(Hp) 片岡詩乃(Hp) 篠田恵里(Hp) 篠崎和子(Hp) 山口恭範(Pc) 木村かおり(Pf) 他

5 19:00 ヨハネス・モーツァー チェロリサイタル
■ヨハネス・モーツァー(Vc) 高橋礼恵(Pf)
■ベートーヴェン:ソナタ第4番 プリテン:ソナタ

6 19:00 パーヴェル・ネルセンピアノリサイタル
■J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲
■ショパン:ピアノ協奏曲第1番(ピアノ)

7 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートVol.41
■大島亮(Va) 鈴木慎崇(Pf)
■エネスコ:演奏会用小品 シューマン:おとぎの絵本 プラムス:スヴィアソナタ第2番

19:00 ローナン・マギル ピアノリサイタル
■ショパン:ノクターン第5番、ポロネーズ第5番
■スクヤーピン:4つの前奏曲 op.11より、ソナタ第2番「幻想ソナタ」

8 19:00 東京混声合唱団第222回定期演奏会
■松原千振(指揮)
■シューマン:4つの混声合唱曲 ハーバネ:カレワラの詩による合唱曲(委嘱作品世界初演) 他

9 14:00 松岡万希ソプラノリサイタル(東京音楽コンクール入賞者リサイタル)
■松岡万希(S) 野山真希(Pf)
■ロッシニ:フィレンツェの花売り娘 トスティ:慰め アルファノ:「母さん、若い王子さま」

19:00 浜中浩一クラリネットリサイタル
■浜中浩一(Cl) 久保陽子(Vn) 杉浦美知(Vn) 菅沼準二(Va) 岩崎流(Vc)
■A.プリズ:クラリネット五重奏曲 モーツァルト:クラリネット五重奏曲 他

10 14:00 江崎昌子ピアノリサイタル
■ユリウシュ・ザレンプスキ:グランドポロネーズ C.シューマン:R.シューマンの主題による変奏曲
■ショパン:即興曲第3番、幻想即興曲、アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 他

19:00 日本モーツァルト協会第518回例会振替公演「ヨハン・セバスティアン・バッハ賛」
■寺神戸亮(Vn)&レ・ボレアード 上尾直毅(Cem)
■J.S.バッハ:平均律クラヴィア曲集第2巻第8番 モーツァルト:弦楽四重奏のためのフーガ K.405-4

11 14:00 第22回和波孝禧アフタヌーンコンサート
■和波孝禧(Vn) 岩崎流(Vc) 土屋美穂子(Pf)
■ベートーヴェン:ピアノリサイタル第4番「街の歌」 シューマン:3つのロマンス

19:00 足立ギター室内合奏団創立30周年記念演奏会
■足立正明(指揮) 若井きみ子 茂木信明 西田隆美 西村雄太 松江桂子 香沼とみ子 水村優

12 19:00 日本合唱協会第172回定期演奏会「歌と絵画/同時代の芸術家」
■久住祐実(指揮) 新田境子(Pf)
■ドヴォルザーク:自然の中で ヴォルフ:朝の賛歌 パルトーク:4つのスロバキア民謡 他

13 19:00 花房晴美 室内楽リサイタル
■花房晴美(Pf) 木野雅之(Vn) エチエンヌ・ベクラール(Vc)
■ドビュッシー:映像第1集・第2集、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ、ピアノ三重奏曲 他

14 19:00 坂本朱 武満徹生誕80年メモリアルコンサート
■坂本朱(Ms) 福田進一(G) 多田聡子(Pf)
■武満徹:翼、小さな部屋で、死んだ男の残したものは、恋のかくれんぼ、素晴らしい悪女、MI-YO-TA 他

15 19:00 東京ハルモニオ室内オーケストラ第41回定期演奏会
■高橋敦(Tp) 東京ハルモニオ室内オーケストラ
■パーセル:アプデラザール組曲より ヘンデル:トランペットと弦楽のための組曲

16 14:00 レクチャーコンサート「祖国への愛」シリーズ 第2回「ショパン後のポーランド音楽」
■コンスタンティ・クルカ(Vn, ナビゲーター) 平澤真希(Pf)
■チャイコフスキー:ソナタ「悪魔のトリル」 ヴァイニツキ:華麗なる大ポロネーズ、スケルツォとタンテラ 他

17 14:00 田崎悦子ピアノリサイタル〜命日にささぐ マズルカで綴るショパンの生涯
■ショパン:4つのマズルカより op.68-2, op.68-4, 夜想曲第20番、幻想曲 op.49

18 19:00 漆原朝子&ベリー・スナイダー シューマン生誕200周年記念
■漆原朝子(Vn) ベリー・スナイダー(Pf)
■シューマン:ソナタ第1番・第2番・第3番、ヴァイオリンとピアノのための「3つのロマンス」

19 18:45 日本モーツァルト協会10月例会「ホルンの響きに魅せられて」
■木越洋彦(指揮) 阿部慶(Hr) 東京エリート室内管弦楽団
■モーツァルト: rond K371、ホルン協奏曲第1番(第2楽章:ニール・ロータ作曲)、第2番〜第4番

20 19:00 音楽博物館 presents 木越洋の「歌って楽しむクラシック・コンサート」〜にほんのうた、世界のメロディー
■木越洋(Vc) 早川りこ(Hp) 渡部基一(Vn) 中川和歌子(Vn) 飛澤浩人(Va)

21 19:00 植村泰一フルトリサイタル
■植村泰一(F) 砂原信(Pf)
■J.S.バッハ:ソナタ BWV1035-BWV1030

23 14:00 東京文化会館 オペラBOX 「奥様女中」(ベルゴレーゼ作曲・イタリヤ語歌唱・日本語台詞・字幕付)
■セルビーナ:鷲尾麻衣(S) ウェルト:島山茂(Bs-br) ヴェスボーネ:島田道生

24 15:00 オークストラ・リベラ・クラシカ第26回公演
■鈴木秀美(指揮) 佐藤俊介(Vn)
■ハイドン:ヴァイオリン協奏曲第1番、交響曲第92番「オクスフォード」

26 19:00 イェルク・デームス ピアノリサイタル
■シューマン:アラベスク、花の曲、ユモレスク、ウーエンの謝肉祭の道化芝居「幻想的情景」より

27 19:00 アナ・ヴィドヴィチ ギターリサイタル
■J.S.バッハ:バリエーション第3番 タレガ:アルハンブラの思い出 アルベニス:アストゥリアス

30 14:00 森下唯ピアノリサイタル(東京音楽コンクール入賞者リサイタル)
■アルカン:悪魔のスケルツォ、3つの大練習曲 シューベルト:ソナタ第21番 他

31 14:00 ルシア塩満アルパ・アコースティック・コンサート デビュー35周年記念
■ディグ・ガルシア:カスターダ エンリケ・サマニエゴ:東洋の百合 他

19:00 スーパーリコーダーカルテット〜こんなリコーダーが聴きたかった!Vol.6〜
■藤田隆 北村正彦 秋山滋 松浦孝成

19:00 足立ギター室内合奏団創立30周年記念演奏会
■足立正明(指揮) 若井きみ子 茂木信明 西田隆美 西村雄太 松江桂子 香沼とみ子 水村優

12 19:00 日本合唱協会第172回定期演奏会「歌と絵画/同時代の芸術家」
■久住祐実(指揮) 新田境子(Pf)
■ドヴォルザーク:自然の中で ヴォルフ:朝の賛歌 パルトーク:4つのスロバキア民謡 他

3 4 奇跡の響宴 3日(水)祝 15:00 4日(木) 19:00

6 3 ズービン・メータ指揮 イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

8 10 13 14 モーリス・ベジャール・バレエ団 「80分間世界一周」

13 14 「アリア」「火の鳥」「3人のソナタ」



15 都民劇場音楽サークル第582回定期公演 ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団

16 アマラウ・ビエイラ ピアノリサイタル

18 19 東京文化会館クロスオーバーコンサート

21 ショパンの秋 ミシュク ピアノリサイタル2010

24 都民劇場音楽サークル第583回定期公演 ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団

27 オリエンタル・クラシック・コンサートシリーズI ~オーケストラが奏でる歌舞伎の舞~

28 早稲田大学グリークラブ第58回定期演奏会

29 東京都交響楽団第706回定期演奏会

30 イングリット・フジコ・ヘミング ピアノコンサート

1 19:00 佐藤久成ヴァイオリンリサイタル

2 19:00 日本フォーレ協会創立20周年記念 フォーレ全歌曲連続演奏会IV

3 14:30 ムスカシイはおもしろい! 古典四重奏団のベートーヴェン2010

4 19:00 フェリックス・アーヨ ヴァイオリンリサイタル

4 19:00 大森潤子ヴァイオリンリサイタル

5 19:00 上野星矢フルートリサイタル

6 14:00 村上敏明テノールリサイタル

6 19:00 建孝三ギターリサイタル

7 14:00 カルテット・エクセルシオ第20回東京定期演奏会

8 19:00 第24回岸本力 バスリサイタル

9 18:30 日本歌曲振興会 新作歌曲の夕べ2010定期演奏会

10 19:00 北川暁子ピアノリサイタル

11 19:00 第14回 相賀賢一朗ヴァイオリンリサイタル2010

12 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートVol.42

12 19:00 ジョン・健・ヌツォ コンサート

13 19:00 岡田博美ピアノリサイタル ふらんすplus2010

14 15:00 日本テレマン協会第195回定期演奏会

15 19:00 音楽博物館 presents アンサンブル・アデッソ Vol.4

16 19:00 福田潤子ピアノリサイタル "IMAGINATION" Vol.10

17 18:45 日本モーツァルト協会11月例会「ルーチョ・シッラ」ハイライト

18 19:00 宮沢明子ピアノリサイタル

19 19:00 柳川守ピアノリサイタル

20 18:00 ムスカシイはおもしろい! 古典四重奏団のベートーヴェン2010

21 14:00 演連コンサート225 山崎法子ソプラノリサイタル

19:00 大島富士子ソプラノリサイタル

24 19:00 菅野潤ピアノリサイタル

25 19:00 吉原すみれバーカッションリサイタル2010

26 19:00 レクチャーコンサート「祖国への愛」シリーズ 第3回「ドイツ浪漫からの道」

27 19:00 アンドリュウ・フォン・オーエン ピアノリサイタル

28 15:00 中井恒仁&武田美和子 ピアノソロ&デュオリサイタル

29 19:00 鹿岡洋平ピアノリサイタル

30 19:00 根本安紀子・徳川真弓ジョイントリサイタル

●掲載情報は2010年8月5日現在のものです。 ●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合がございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。



1 水 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場管弦楽団 「レイクエム」 1日(水) 18:30

2 木 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場 「魔弾の射手」(ウェーバー作曲・全3幕・字幕付原語(ドイツ語)上演) 2日(木) 18:30

3 金 「魔笛」(モーツァルト作曲・全2幕・字幕付原語(ドイツ語)上演) 3日(金) 18:30 4日(土) 12:30/17:00



5 日 西本智実withミッシャ・マイスキー&ラトビア国立交響楽団 5日(日) 14:00



8 水 レニングラード国立バレエ 「ロミオとジュリエット」全3幕 8日(水) 18:30 9日(木) 18:30



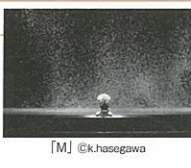
10 日 都民劇場音楽サークル第584回定期公演 レオ・ヌッチ バリトンリサイタル 10日(日) 19:00



11 土 都民交響楽団2010年特別演奏会 11日(土) 18:30

12 日 ヘンデル「メサイア」全曲 12日(日) 13:30

18 土 東京バレエ団「M」 18日(土) 15:00 19日(日) 15:00

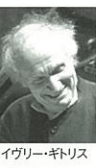


20 月 東京都交響楽団第709回定期演奏会 20日(月) 19:00



21 火 大橋幸師・中嶋香ジョイント・リサイタル with マエストロ・デッヒマン 21日(火) 19:00

22 水 イヴリー・ギトリス〜魂のヴァリオリン協奏曲 22日(水) 19:00



23 木 亀淵友香&VOJA〜Christmas Gospel Night 2010〜 23日(木・祝) 18:00



24 金 第60回メサイア演奏会 24日(金) 18:30

25 土 都響スペシャル「第九」 25日(土) 14:00



26 日 第117回 2010第九演奏会 26日(日) 14:00

31 金 ベートーヴェンは凄い!全交響曲連続演奏会2010 31日(金) 13:00 ※23:40終演予定



1 土 バスカル・ロジェ ピアノリサイタル 19:00

2 日 可見亜理ピアノリサイタル〜ベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏会Vol.10〜 19:00

3 月 東京文化会館モーニングコンサートVol.43 11:00~12:00

19:00 日本合唱協会第173回定期演奏会「中・世・ルネッサンスのクリスマス折りの歌」

4 火 東京文化会館プレミアムコンサート 海老彰子ピアノリサイタル 14:00

5 水 都響メンバーによる室内楽トークコンサートVol.5「オール・ベートーヴェン」 14:00

19:00 都宇 来日20周年記念コンサート 第6回都宇と仲間達

6 木 石井啓子アンサンブルシリーズXXII 19:00

7 金 トリオ・メディーヴァル 中世の神秘〜聖なる女声・カペラ 19:00

8 土 アクア・トリニティ CDデビュー記念 チェンバロ三重奏コンサートVol.1 19:00

9 日 普天間かおりコンサートツアー2010 19:00

10 月 東京シンフォニエッタ第28回定期演奏会「湯浅譲二特集」 19:00

11 火 演連コンサート226 小林えりピアノリサイタル 14:00

19:00 山崎小桃クリスマス・オペラティック・コンサート

12 水 アンサンブル・バルマ・イタリア クリスマスコンサート 14:00

15 土 18:45 日本モーツァルト協会12月例会「弾き手も聴き手も呼吸(いき)を合わせて」

16 日 「創造・楽落ちいふ」Vol.14 一音楽家と落語家のコラボレーション 11:00~12:00

19:00 藍川由美「日本のうた編年体コンサート」Vol.4「城ヶ島の雨」〜劇中歌の誕生

17 月 東京混声合唱団第223回定期演奏会 19:00

18 火 大萩康司ギターリサイタル〜10th Anniversary〜 14:00

19:00 「歌唱会」オペラアリア&歌曲の夕べ

19 水 創立55周年記念 上野混声合唱団第16回定期演奏会 14:00

20 木 熊本マリスパニッシュ・クリスマス・コンサート〜スペイン風クリスマスの世界〜 19:00

21 金 MDオフィス クリスマス ガラ コンサート 19:00

22 土 アンサンブル・ロココ 第24回クリスマス・バロック・コンサート 19:00

23 日 田中淑恵メゾソプラノリサイタル 14:00

19:30 ブルーム quartet & アンサンブル

24 月 コンスタンチン・リフシツ ピアノリサイタル 19:00

25 火 クリスマス・スペシャル・コンサート「浦山純子 with Friends」 Vol.2 14:00

26 水 第19回和波孝禧クリスマス・パッサリシリーズXXIX 14:00

27 木 プレゼンテーションXXXVIII 現代の作品 19:00

31 日 ベートーヴェン弦楽四重奏曲9曲演奏会 ※21時終演予定 14:00

●掲載情報は2010年8月5日現在のものです。 ●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

# 東京文化会館開館50周年記念参加公演 公演情報(2011年1月~3月)

[2010年8月15日現在]

東京文化会館は2011年に開館50周年を迎えます。会館の主催公演として、4月7日に「東京文化会館バースデーコンサート」を、11月にオペラ「古事記」(黛敏郎作曲・舞台版日本初演)をメインとする記念公演を開催いたします。

また、当館で公演を予定されている主催者(音楽事務所、演奏団体等)の皆様から、「記念参加公演」という形で当館の50周年を盛り上げていただきたいと呼びかけたところ、多くの方からご賛同を頂きました。

今号では2011年1月から3月までの大ホールの公演をご紹介します。詳細は問い合わせ先までお願いいたします。

また、ホームページで2011年1月から12月までの大小ホールの公演を随時紹介いたしますので、こちらをご覧ください。

## オペラ

2月は2つのリヒャルト・シュトラウスの作品をお楽しみいただけます。ワレリー・ゲルギエフ率いるマリンスキー・オペラは「影のない女」を、東京二期会は「サロメ」を上演します。マリンスキー・オペラのドイツ・オペラの上演は2006年の「ニーベルングの指環」以来となります。「サロメ」は世界中のオペラハウスで数々の話題、議論を巻き起こしているベーター・コンヴィチュニーの演出によるプロダクションです。

3月は藤原歌劇団「ルチア」、フィレンツェ歌劇場「運命の力」、小澤征爾音楽塾「フィガロの結婚」が上演されます。藤原歌劇団「ルチア」の演出は11月の「古事記」を演出する岩田達宗です。フィレンツェ歌劇場はヴェルディのあまり上演されない名作を取り上げます。小澤征爾音楽塾「フィガロの結婚」、小澤征爾が2009年の小澤征爾音楽塾「ヘンゼルとグレーテル」以来約2年半ぶりに当館に戻ってまいります。

### マリンスキー・オペラ「影のない女」

2月12日(土)16:00、13日(日)14:00

ワレリー・ゲルギエフ(指揮) マリンスキー歌劇場管弦楽団・合唱団  
 皇帝：アウグスト・アモフ、ヴィクター・リュツク  
 皇后：ムラダ・フレイ、エレナ・ネベラ  
 乳母：オリガ・サヴォーフ、エレナ・ヴィトマン  
 バラク：ウラジーミル・ヴァネーエフ、エデム・ウメーロフ  
 バラクの妻：オリガ・セルゲーエフ、エカテリーナ・ポポフ  
 ジョナサン・ケント(演出)  
 ジャパン・アーツびあホールセンター 03-5237-7711

### 都民芸術フェスティバル 藤原歌劇団「ルチア」

3月5日(土)15:00、6日(日)15:00

園田隆一郎(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団 藤原歌劇団合唱部  
 ルチア：佐藤美枝子、光岡暁恵  
 エドガルド：村上敏明、小山陽二郎  
 エンリーコ：谷友博、須藤慎吾  
 ライモンド：彭康亮、デニス・ビシュニャ  
 岩田達宗(演出)  
 日本オペラ振興会チケットセンター 03-6407-4333

### 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXI「フィガロの結婚」

3月下旬予定

小澤征爾(指揮) 小澤征爾音楽塾オーケストラ・合唱団  
 フィガロ：マルコ・ヴィンコ  
 スザンナ：アンナ・クリスティ  
 アルマヴィヴァ伯爵：マリウス・キーチェン  
 伯爵夫人：エレヌ・アルヴァレス  
 ケルビーノ：イザベル・レオナルド  
 マルチエリーナ：ジュディス・クリスティン  
 バルトロ：ジョン・デル・カルロ  
 バジリオ：グレッグ・フェダラー  
 バルバリーナ：ジョエル・ハーヴェイ  
 デイヴィッド・ニース(演出)  
 小澤征爾音楽塾事務局 0570-003-113

### 都民芸術フェスティバル 東京二期会「サロメ」

2月22日(火)19:00、23日(水)14:00、  
 25日(金)19:00、26日(土)14:00

シュテファン・ゾルテス(指揮) 東京都交響楽団  
 サロメ：林正子、大隅智佳子  
 ヘロデ：高橋淳、片寄純也  
 ヘロディアス：板波利加、山下牧子  
 ヨカナン：大沼徹、友清崇  
 ベーター・コンヴィチュニー(演出)  
 二期会チケットセンター 03-3796-1831

### フィレンツェ歌劇場「運命の力」

3月14日(月)16:00、16日(水)18:00、  
 19日(土)15:00、21日(月・祝)15:00

ズービン・メータ(指揮) フィレンツェ五月音楽祭管弦楽団・合唱団  
 レオノーラ：アマリッリ・ニッツァ  
 ドン・アルヴァーロ：ワルター・フラッカーロ  
 ドン・カルロ：ロベルト・フロンターリ  
 ゲアルディアノ神父：ロベルト・スカンディウツィ  
 メリトネ：ロベルト・ディ・カンディア  
 プレツィオシッラ：エレナ・マクシモワ  
 ニコラ・ジョエル(演出)

### フィレンツェ五月音楽祭管弦楽団・合唱団特別演奏会

3月18日(金)19:00

ズービン・メータ(指揮) フィレンツェ五月音楽祭管弦楽団・合唱団  
 クリスティン・ルイス(S)  
 ダニエラ・バルチェッローナ(Ms)  
 ファビオ・サルトリ(T)  
 ロベルト・スカンディウツィ(Bs)  
 ヴェルディ：レクイエム

NBSチケットセンター 03-3791-8888

## バレエ

ウラジーミル・マラーホフが芸術監督を務めるベルリン国立バレエ団が2005年以来来日します。マラーホフが振付・演出した「シンデレラ」の他、ロシアの巨匠ボリス・エイフマンによる「チャイコフスキー」を上演します。また、1月末には日本バレエ協会が「ドン・キホーテ」を、2月には谷桃子バレエ団が「ラ・バヤデール」を上演します。3月にはO.F.C.が合唱舞踊劇「カルミナ・ブラーナ」と「陽の中の対話」を上演します。

### ベルリン国立バレエ団

「シンデレラ」  
 1月15日(土)13:30・18:00、16日(日)15:00

ウラジーミル・マラーホフ(振付・演出)

「マラーホフ・ガラ」

1月18日(火)18:30

「チャイコフスキー」

1月20日(木)18:30、22日(土)15:00、23日(日)15:00

ボリス・エイフマン(振付・演出)

ウラジーミル・マラーホフ、ベアトリス・クノッ、中村祥子、ナディア・サイタコフ  
 ヤーナ・サレンコ、ポリナ・セミオノワ、ヴィスラウ・デュデク、ミハイル・カニスキン  
 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
 NBSチケットセンター 03-3791-8888

### 都民芸術フェスティバル 日本バレエ協会「ドン・キホーテ」

1月28日(金)19:00、29日(土)19:00、30日(日)14:00

ドン・キホーテ：栞竹真也、原田秀彦、長瀬信夫  
 キトリ：酒井はな、西田佑子、法村珠里  
 バジル：法村圭緒、藤野暢央、奥村康祐  
 福田一雄(指揮) シアター・オーケストラ・トーキョー  
 日本バレエ協会 03-5437-0372

### 谷桃子バレエ団「ラ・バヤデール」

2月5日(土)14:00、6日(日)14:00

福田一雄(指揮) 東京ニューシティ管弦楽団  
 新演奏家協会 03-3561-5012

### 2011年O.F.C.公演「カルミナ・ブラーナ」「陽の中の対話」

3月29日(火)19:00

橋直貴(指揮) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 オルフ祝祭合唱団  
 針生美智子(Sop) 五郎部俊朗(Ten) 安達悦子、堀内充 他(バレエ)  
 佐多達枝(演出・振付)  
 O.F.C.チケットセンター 03-3367-2451

## コンサート

東京文化会館で定期演奏会を開催している東京都交響楽団、3月はプリンシパル・コンダクターのエリアフ・インバルが登場、ブルックナーを演奏します。インバルはその後、4月7日に「東京文化会館バースデーコンサート」でも指揮します。その他、都民劇場定期公演等、多彩なラインナップとなっております。

### ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤーコンサート

1月5日(水)19:00

ヨハネス・ヴィルトナー(指揮・Vn)  
 J.シュトラウス2世：オペレッタ「こもり」序曲、ワルツ「皇帝円舞曲」 他  
 プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

### 第33回日本フルートフェスティバルin東京

1月10日(月・祝)14:00

船橋洋介(指揮) 峰岸壮一、植村泰一、青木明、金昌国、播博(FI) 他  
 ヴェルディ：「アイーダ」凱旋行進曲 ロッシーニ：「ウィリアム・テル」序曲 他  
 ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

### 東京都交響楽団第711回定期演奏会

1月24日(月)19:00

ヨナタン・シュツックハンマー(指揮) 須川展也(Sax) 吉野直子(Hp)  
 西村朗(Pf)  
 西村朗：サクソフォン協奏曲「魂の内なる存在」、幻影とマントラ  
 ジョリヴェ：ハーブと室内管弦楽のための協奏曲、ピアノ協奏曲  
 都響ガイド 03-3822-0727

### 都民交響楽団第111回定期演奏会

3月27日(日)18:30

末廣誠(指揮)  
 ワーグナー：歌劇「ローエングリン」第1幕への前奏曲  
 マラー：交響曲第10番(クック版第3稿)  
 都民交響楽団(根岸) 080-3247-2869

### 天平楽府と聲明

1月7日(金)18:30

劉宏軍 稲葉明德 王力鈞 萩原貴子 古川はるな 他  
 古代シルクロード「敦煌琵琶譜」より伊州 他  
 アーツ・プラン 03-3355-8227

### 都民劇場音楽サークル定期公演 エレーヌ・グリモー ピアノリサイタル

1月12日(水)19:00

モーツァルト：ピアノソナタ第8番 ベルク：ピアノソナタ  
 リスト：ピアノソナタ バルトーク：ルーマニア民族舞曲  
 都民劇場 03-3572-4311

### 東京都交響楽団第712回定期演奏会

3月23日(水)19:00

エリアフ・インバル(指揮) 児玉桃(Pf)  
 モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」 ブルックナー：交響曲第9番  
 都響ガイド 03-3822-0727

### 日本オーケストラ連盟 オーケストラの日2011

3月31日(木)開演未定

オーケストラの日祝祭管弦楽団  
 日本オーケストラ連盟 03-5610-7275

●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

プレミアムコンサート

グリミネリ演奏のCDとプログラム曲のレコード(LP)をご紹介します。

1 ●CD (請求記号 3G9.80)
シューベルト/くしほめる花の主題による
序奏と変奏曲 D.802 ほか
■演奏/アンドレア・グリミネリ(フルート)、
ジャンルカ・カシオーリ(ピアノ)
■発売/ユニヴァーサル・ミュージック
◎発売番号:UCCD-1144



アンドレア・グリミネリ

2 ●LP (請求記号 C51.3)
ビゼー(ボルトン編)/カルメン幻想曲 ほか
■演奏/ジャン=ピエール・ランバル(フルート)、フランソワーズ・ボネ(ピアノ)
■発売/日本ビクター ◎発売番号:SFV-7524

【レクチャーコンサート《祖国への愛》シリーズ 第2・3回】

ナビゲーターをつとめるコンスタンティン・クルカ、平松英子の音源資料と、プログラム曲の音源資料をご紹介します。

3 ●CD (請求記号 3H5.67-68)
「ヴェニヤフスキ/ヴァイオリン作品集」
ヴェニヤフスキ/スケルツォ・タランテラ op.16、
レゲンダ(伝説曲) op.17 ほか
■演奏/コンスタンティン・クルカ(ヴァイオリン)、
アンジェイ・タタルスキ(ピアノ) ほか
■発売/トライエム ◎発売番号:DICA-34005/6



コンスタンティン・クルカ

4 ●CD (請求記号 2Q5.02)
R.シュトラウス/かわらぬもの op.69-3 ほか
■演奏/平松英子(ソプラノ)、
ヴォルフガング・リーガー(ピアノ)
■発売/ナミレコード ◎発売番号:WWCC-7382



平松英子

5 ●CD (請求記号 1Q7.01)
マーラー/私はこの世に忘れられて ほか
■演奏/鮫島有美子(ソプラノ)、ヘルムート・ドイチュ(ピアノ)
■発売/日本コロムビア ◎発売番号:COC0-75351

大ホール公演から

3年ぶりの来日となるオーストラリア・バレエ団、ベジャールの遺作を演じるモーリス・ベジャール・バレエ団。来日30周年記念に日本初演の演目に取り組むレニングラード国立バレエと、6回目の来日となるポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラのプログラム曲の映像資料をご紹介します。

6 ●LD (請求記号 BLD55)
バレエ「くるみ割り人形」(音楽 チャイコフスキー)
■演出振付/ルドルフ・ヌレーエフ(レフ・イワノフによる)
■出演/エリザベット・モーラン(クララ)、ローラン・イレール(ドロッセルマイヤー/王子)
ほか、パリ・オペラ座バレエ団
■演奏/ミシェル・ケヴァル指揮 パリ・オペラ座国立管弦楽団
■発売/ワーナー・ミュージック・ジャパン ◎発売番号:WPLS-4032

●資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。

初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております(日・祝日を除く9~17時)。インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

TEL:03-3828-2111(代表)

URL:http://t-bunka.opac.jp/index.html

コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

7 ●DVD (請求記号 DVD1272)

「80分間世界一周」
■音楽/セネガル・インド・韓国・タイ・ブラジルの伝統音楽、ストラヴィンスキー、J.シュトラウス 他
■振付/モーリス・ベジャール
■出演/エリザベット・ロス、カトリーヌ・ズアナバル、エティエンヌ・ベジャール、ジル・ロマン ほか
ベジャール・バレエ・ローザンヌ
■演奏/Thierry Hochstätter et Jean-Bruno Meier, Ilia Chkolnik
■発売/クリエイティヴ・コア ◎発売番号:TDBT-0219

8 ●DVD (請求記号 DVD376)

バレエ「ロミオとジュリエット」(音楽 プロコフィエフ)
■振付/ケネス・マクミラン
■出演/アレクサンドラ・フェリ(ジュリエット)、アンヘル・コレラ(ロミオ) ほか
ミラノ・スカラ座バレエ団
■演奏/デビッド・ガーフォス指揮 ミラノ・スカラ座管弦楽団
■発売/TDKコア ◎発売番号:TDBT-0058

9 ●DVD (請求記号 DVD566-567)

歌劇「魔弾の射手」(ウェーバー作曲)
■台本/ヨハン・フリードリヒ・キント
■演出/ルート・ベルクハウス
■出演/インガ・ニールセン(アガータ/ソプラノ)、
マリン・ハルテリウス(エンヒェン/ソプラノ)、
マッティ・サルミネン(カスパール/バス)、
ペーター・ザイフェルト(マックス/テノール) ほか
■演奏/ニコラウス・アーノンクール指揮 チュールヒ歌劇場管弦楽団 ほか
■発売/TDKコア ◎発売番号:TDBA-0073

小ホールの演奏会から

小ホールで行われるコンサートの中から、次の3点をご紹介します。

10 ●CD (請求記号 1H5.37)
アナ・ヴィドヴィチ ギター・リサイタル
バリオス/大聖堂
ラウロ/エル・マラビーノ、4つのベネズエラ風ワルツ ほか
■演奏/ペペ・ロメロ(ギター)
■発売/日本フォノグラム ◎発売番号:PHCP-250

11 ●CD (請求記号 3G9.40-42)
ムズカシイはおもしろい! 古典四重奏団のベートーヴェン2010
ベートーヴェン/弦楽四重奏曲第11~16番 ほか
■演奏/タカチ弦楽四重奏団
■発売/ユニヴァーサル・ミュージック ◎発売番号:UCCD-1128/30

12 ●LP (請求記号 Q122.3)
バスカル・ロジェ ピアノ・リサイタル
ドビュッシー/前奏曲集第1巻 ほか
■演奏/バスカル・ロジェ(ピアノ)
■発売/ロンドン・レコード ◎発売番号:L28C-1292

※当資料室には、この他にもさまざまな資料がありますので、是非ご利用ください。

●開室時間

火曜~土曜 13時~20時(コピー受付 18時30分まで)
日曜・祝日 13時~17時(コピー受付 16時まで)

●休室日

◆毎週月曜
\*9月20日、10月11日は祝日ですが、月曜のため休室となります。
◆保守日等(9月27-28日、10月28-29日、11月22-23日、12月13-14日)
◆年末年始(12月27日~1月3日)
詳しくは、ホームページのカレンダーもご覧ください。
URL:http://www.t-bunka.jp/library/index.html

「芸術の秋」到来! 都響で充実の秋をお過ごしください

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか?

東京都交響楽団では、「芸術の秋」にふさわしく、注目公演が目白押しです。

9月・10月・11月はアレクサンドル・ドミトリエフ、ベルンハルト・クレイ、エリアフ・インバルといった巨匠がそれぞれ登場します。どの公演も名曲揃い입니다。

また、年末恒例の第九演奏会のチケットも発売します。今年も東京文化会館主催のニューイヤーコンサートとあわせるとお得なセット券割引(20%OFF)がご利用いただけます。年末年始もぜひ都響の音楽でお過ごしください。

9月~12月公演 好評発売中!

第703回定期演奏会

■9/30(木)
指揮 ●アレクサンドル・ドミトリエフ
ピアノ ●マルク・ラフォレ

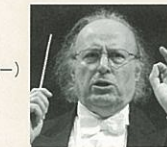


アレクサンドル・ドミトリエフ

プロコフィエフ:交響曲第1番「古典交響曲」
チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番
プロコフィエフ:交響曲第7番
※東京都老人週間対象公演

第706回定期演奏会

■11/29(月)
指揮 ●エリアフ・インバル(都響プリンシパル・コンダクター)
ヴァイオリン ●四方恭子(都響ソロ・コンサートマスター)



エリアフ・インバル
◎福田カヲ

モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第3番
ブルックナー:交響曲第6番

第704回定期演奏会

■10/18(月)
指揮 ●ベルンハルト・クレイ
ヴァイオリン ●ラファエル・オレグ



ベルンハルト・クレイ
©Burt Glinn Magnum Photosinc

R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番
モーツァルト:交響曲第31番「パリ」
R.シュトラウス:交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」

第709回定期演奏会

■12/20(月)
指揮 ●ヤクブ・フルシャ
ピアノ ●ニコライ・ルガンスキー



ヤクブ・フルシャ

リスト:交響詩「レ・プレリュード」
ショパン:ピアノ協奏曲第1番
マルティヌー:交響曲第3番

9/22(水)発売

- 一回券(11月を除く) S¥6,500 A¥5,500 B¥4,500 C¥3,500 Ex¥1,800
■一回券(11月のみ) S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C¥4,500 Ex¥2,200
■シルバーエイジ割引(65歳以上)A~C席...30%OFF ※9/30公演は東京都老人週間対象公演のためS席も3割引でお求め頂けます。
ジュニア(18歳未満)/学生割引A~C席...50%OFF

定期演奏会(11月~2011年3月)後期シーズン券(A/Bシリーズ)・後期都響メイト 好評発売中!

【後期シーズン会員券】S¥20,400~Ex¥6,800 シルバーエイジ・ジュニア・学生各種割引あり
【後期都響メイト】A/Bシリーズ 全7公演 ¥16,100(先着100名様限定)

■マイチョイス割引 好評発売中!

主催4シリーズの中からお好みのチケットを3公演以上、同時に合計5枚以上申し込むと1枚あたり20%OFF。2011年3月までの公演が一回券より早くお買い求めいただけます。

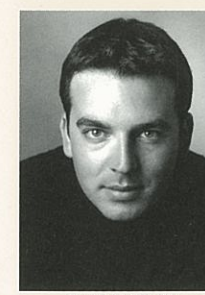
■都響メンバーによる室内楽トークコンサートVol.5「オール・ベートーヴェン」 12/5(日) 9/22(水)発売

ヴァイオリン/渡邊ゆづき、及川博史 ヴィオラ/南山華央 チェロ/平田昌平 コントラバス/佐野央子
クラリネット/三界秀実 ファゴット/岡本正之 ホルン/西條貴人
ベートーヴェン:クラリネットとファゴットのための3つの二重奏曲より第1番、弦楽四重奏曲第4番、七重奏曲
S¥4,000 A¥3,000

都響スペシャル「第九」 1回券9/8発売

12月25日(土) 14時開演

指揮 ●ジェイムズ・ガフィガン
ソプラノ ●エヴェリーナ・ドブラチェヴァ
メゾソプラノ ●イリーナ・チスチャコヴァ
テノール ●ポール・チャールズ・クラーク
バス ●ミハイル・ペトレンコ
合唱 ●二期会合唱団
ウェーバー:歌劇「オベロン」序曲
ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」



ジェイムズ・ガフィガン



エヴェリーナ・ドブラチェヴァ



イリーナ・チスチャコヴァ



ポール・チャールズ・クラーク



ミハイル・ペトレンコ

※12月24日(金)19時開演・東京芸術劇場、12月26日(日)14時開演・サントリーホールも同プログラムでの公演がございます。

◆一年を荘厳に締めくくる「第九」演奏会。実力のある二期会合唱団と都響の充実した演奏で毎回好評を得ています。今年の指揮者ジェイムズ・ガフィガンは、次期ルツェルン交響楽団首席指揮者、次期オランダ放送フィル首席客演指揮者に就任する注目のアメリカ人指揮者です。バスのペトレンコを始め、国際的に活躍する豪華ソリスト陣にも期待が高まります。

●ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 http://www.tmsso.or.jp/ (ホームページからも予約できます)

月~金/10時~19時 土/10時~17時 日祝休み \*主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。

## 読者の声

いつも音楽資料室を利用しております。レコードが充実しているいいですね。家ではレコードが聴けないので、文化会館でじっくり聴かせていただいています。また、東京音楽コンクールの大ファンで毎年、若い人のエネルギーをいただいています。もっともっと若くて魅力あふれる音楽家を発掘してください。どうぞよろしく願っています。

栗飯原 雅子

## READER'S VOICE

私は友の会に入会して1年になります。お蔭様で、クラシック音楽に接する機会が以前より多くでき、今はとても幸せに思っています。大ホールの音響に不安がありましたが、全くその様なことはなく、ほとんどの場所で美しい音を聴くことができました。

米澤 恵美子

午前11時から開催される「東京文化会館モーニングコンサート」にしばしば足を運びます。このコンサートには若くて実力のある演奏家が出演し、また500円という廉価で聴くことが出来るからです。モーニングコンサートのように若い演奏家を支援する企画は、とても有意義だと思います。

山本 淳一

## 東京文化会館友の会「Club Wa-Wa」のご案内



最新の友の会特典情報【先行発売・割引情報・公演ご招待等】は、東京文化会館ホームページからご覧頂けます。友の会では会報誌Letter Club Wa-Waを月1回発行しています。

### ■年会費

推奨 ベーシックプラン(ホームページ、メールマガジン)¥2,100  
クラシックプラン(会報誌ご郵送)¥2,625

### ■特典内容

- チケット割引販売 5~30%OFF  
東京文化会館自主事業(一部公演を除く)をはじめ、東京文化会館が指定する公演のチケットを会員価格でご購入いただけます。
- チケット先行販売  
東京文化会館が指定する公演のチケットを一般発売日前に購入いただけます。
- 公演ご招待  
東京文化会館が指定する公演に抽選で会員の方をご招待
- 館内のレストラン・ショップの割引販売  
東京文化会館内のレストランフォレストイーユとギフトショップで5%割引(一部対象外商品有)
- 広報誌の郵送  
東京文化会館で年4回発行する広報誌「音脈・公演情報」をご自宅へご郵送
- 公益財団法人 東京都歴史文化財団の運営する施設の入館料等の割引(割引率につきましては、各施設により異なります)

お問合せ：東京文化会館友の会事務局 TEL:03-3828-1696(平日9:00~17:00)

お申し込み：○ご来館 東京文化会館チケットサービス

03-5685-0650(休館日を除く10:00~19:00)

○当館HP <http://www.t-bunka.jp/wawa/how.html>(24時間受付)

## PRESENT

ご希望のプレゼント、また「音脈・公演情報」に対してのご意見やご感想、今後取り上げて欲しいテーマなどを明記の上、下記まで郵送またはメールでご応募ください。当選は発送をもってかえさせていただきます。

### ①クロスオーバーコンサート 招待券

11月18日(木) 19:00開演

11月19日(金) 19:00開演

### ②プレミアムコンサート

海老彰子ピアノリサイタル 招待券

12月4日(土) 14:00開演

①各日2組4名様 ②2組4名様

10月10日(日)必着

〒110-8716 台東区上野公園5-45

東京文化会館「音脈・公演情報」編集部「読者の声」係

E-mail:oto@t-bunka.jp

### ■カフェ

## café HIBIKI

都会の喧噪から離れ  
お気軽にご利用いただける  
オープンカフェゾーンです。

秋季限定デザートメニュー 9月10日より

匠の手作りデザート(数量限定)  
カスタードプリン  
モンブラン

雨天時休業する事もありますので下記へ  
お問合せ下さい。

TEL&FAX 03-3821-9151

(東京文化会館1階・国立西洋美術館側)



### ■ギフトショップ&チケットサービス

## 東京文化会館ギフトショップ

東京文化会館オリジナルチケットホルダー  
1枚350円で大好評販売中です  
みなさまのお越しをお待ちしております。  
(友の会会員5%OFF)

TEL 03-3828-2223

FAX 03-3828-2224



"音楽"と"上野の森"をモチーフにしました♪

## 東京文化会館チケットサービス

TEL 03-5685-0650

(東京文化会館1階正面口入って左)

### ■フラワーショップ

## CADEAUX

カドー

花は空間に落ち着きをもたらし、  
人の心を癒します…  
大切な人に季節のフラワーを…  
季節の花であしらった花束・アレンジメント  
を用意してお待ちしております。  
電話・FAXでのご予約も承ります。

TEL&FAX 03-3828-8741

(東京文化会館1階正面入って右)



# Forestier

フォレストイーユ



## Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン

劇場の余韻に浸る空間



TEL 03-3821-9151

(東京文化会館2階)